

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

包括エリアの新治中部地区・三保地区と地域活動交流のみが担当する山下地区が、中山地域ケアプラザのエリアですが、それぞれ地域特性が異なるため、関わり方を変えています。高齢化が進む一方でマンションや戸建ての住宅の建設も多く、新たな住人の転入により、地域の様子は少しずつ変化してきています。その中で、どの地域においても『つながり』のあるまちづくりが必要とされています。次世代へのつながり、地域住民のつながり、同世代のつながり、世代を超えたつながり、活動やイベントを通してのつながり等々を実現できる取組が必要となり、地域で世代を超えた集まりの場が立ち上がってきました。こうした地域ニーズにしっかりと向き合うことにより地域の現状と課題が明らかになり地域をはじめ関係機関との連携を強め、協働で解決していく体勢を確立していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症の普及啓発では、対象者を若い世代（小・中・高等学校、商店、企業）にむけて認知症サポーター養成講座を開催していくことで、認知症について身近に感じてもらうこととする。また、認知症キャラバンメイトの発掘をしていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザから遠い地域での介護予防講座及び出張相談を継続して開催し相談機関として周知していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特定の自治会に対して最終的には戸別訪問ができ住民の生活実態を把握するためにまずは、自治会会長や地域役員と連携し情報収集できるように、その地域での相談が増えている等説明できるエビデンスを内部で検討した上で計画を立てる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	中山エリアで実施している介護予防・生活支援サービス補助事業（通所型サービスB）について、新しいチラシを作成・活用しながら地域の方や専門職向けに周知を行っていく。その上で、活動内容が地域住民のニーズに合っているか確認し、活動主体の団体と共有していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	夜間に若い世代が集まりやすい自主事業を実施し、ケアプラザを知ってもらう。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

R2年度はコロナ禍の中で、計画通り実施できないものがほとんどでした。そのような状況でも地域のニーズに応えるべく、感染対策を徹底して取り組んできました。

- ・認知症サポーター養成講座は、小学校では開催できませんでしたが、老人会と職員のスキルアップの為に地域のキャラバンメイトに協力を得て実施しました。また、地域の方からキャラバンメイトとして活動したいと希望があり、研修受講へ繋いでいます。
- ・出張相談に関しても、予定していた地域での活動が出来ず、その機会を利用しての相談機関としての周知は十分に出来ませんでした。介護予防講座の参加者の中で、連絡先を把握している方には、個別で対応をしました。
- ・当初の予定より時期がずれましたが、自治会の方と情報交換の機会をいただき、今後地域の実情を把握したうえで、自治会エリアでの講座の開催や、自治会へのケアプラザの紹介等の機会について相談させていただくことが出来ました。
- ・通所型支援サービスBの新しいチラシを作成し、出前勉強会でケアマネジャーに周知することができました。その際に出た質問やニーズを貴重な意見として、活動団体にフィードバックしています。
- ・夜間の自主事業については、R2年度は不要不急の外出を促すような事業は企画しませんでした。次年度以降、状況を見ながら実施していきたいと考えています。
- ・父親育児支援講座を感染対策を徹底して実施しました。密を避ける為、「パパとお子さんだけ」という参加条件でしたが、沢山のパパ達が勇気を出して参加してくださいました。オンラインでのトークは人数が集まらず実施できませんでしたが、R3年度は対面とオンラインをうまく活用しながら、パパ達の交流を図っていきます。
- ・ボランティアさんが立ち上げた子育て世代向けYouTube動画の撮影支援、周知を行いました。今後もボランティアと仕事・学業の両立がうまく図れるよう、継続して支援していきます。
- ・各地域ごとのアセスメントを進め、法人独自のアセスメントシートに落とし込みました。地域資源のマッピング、個別相談件数・内容・特徴の分析など可視化し、所長＋5職種で共有しています。今後このアセスメントシートを地域支援に活用していきます。
- ・認知症初期集中支援チームの利用について相談につながるように普及啓発し、個別に情報提供したことで受診に繋げることができました。今後も特定事業所の連絡会で周知し、事業所で伝達していただき、迅速な対応に繋げていきます。

区からのコメント

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、計画していた事業を行うことが難しい一年だったかと思います。そんな中でも、これまでとは異なる形での事業展開や支援のあり方を検討して取り組んでいただき、ありがとうございました。

相談対応や会議開催等に当たっては、集まっての実施はなかなかできなかったかと思いますが、これまで培ってきた地域住民や関係機関とのネットワークも生かして、個別に丁寧にアプローチされていました。

また、地域アセスメントや対応した相談内容の分析等は、事業を計画・実施していく上で必要不可欠です。ケアプラザ職員が職種を越えて地域の実情を丁寧に把握し、課題を共有していることは高く評価できます。今後も地域の実情に合わせた事業展開を期待しています。

そして、新しい生活様式にあわせたICT活用も積極的に導入されていました。なかなか集客しづらいと評価されがちな父親向けの子育て講座を開催したことは素晴らしい成果です。コロナ禍で自宅過ごす時間が多い中、参加した父親たちにケアプラザの存在を知ってもらう良い機会となったのではないのでしょうか。

今年度、実施できなかった「遠い地域での講座・出張相談の実施」等については、次年度以降の方策を検討していただけますようお願いいたします。

令和2年度中山地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	お客様、ご家族様が選択できるようにサービス事業所を複数呈示し、それぞれの特色を説明する。包括支援センター職員は居宅介護支援事業所の選定先を新規依頼表に記録し偏りが無いか確認をする。内部監査等で公正中立の確認を定期的に行っていく。	①情報セキュリティーや個人情報保護研修は毎年必修で全員が受講する。②日頃より個人情報チェックシートで自己チェックを行い、相互に確認をする。③郵便・FAX送信時には、個人情報を含むものは、必ずダブルチェックで声出し確認をして操作を行う。FAX機には番号を登
実績	・包括支援センターとしては、公正中立の立場で偏った依頼にならないようにした。 ・居宅介護支援事業所では、ご自分たちで選択できるように全てのケースで説明ができた。	・事故の再発防止策は検討し全員に周知することを徹底した。 ・個人情報保護研修は年度初めに全員が受講。日々の業務で個人情報の使用について意識することを徹底した。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	緑区内の居宅介護支援事業所に対して自立支援に基づいた適切な介護予防ケアマネジメントが作成できるよう支援する。	できる限り在宅生活が継続できるように介護保険サービスや介護保険外サービスを組み合わせるご本人、ご家族の希望に沿った上で専門的視点を持ってケアプランを作成する。各個人の質の向上のために個別研修計画に則って研修を受講する。
利用料金・実費負担	なし	なし
職員体制	包括支援センター常勤職員5名、非常勤予防プランナー1名	常勤換算3, 25名 (常勤専従3名、常勤兼務1名)
契約者数	310	115

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	医療処置のある方を積極的に受け入れ在宅生活が続けられるように支援する。	「楽しい」記憶に残るデイサービスを目指す。個別にその方に合った声掛け、対応をしていく。	
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 36名	【実施日数】 週6日(日曜日以外) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 12名	
利用料金・実費負担	介護保険関係法令に基づく利用料金 ①昼食、おやつ代750円 ②キャンセル料600円 ③レクリエーションで行う内容によっては、希望者はその都度材料費実費	介護保険関係法令に基づく利用料金 ①昼食、おやつ代750円 ②キャンセル料600円 ③レクリエーションで行う内容によっては、希望者はその都度材料費実費	
職員体制	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務4 看護師:非常勤兼務7 介護職員:非常勤兼務21 常勤兼務4 機能訓練指導員:非常勤兼務6	管理者:常勤兼務1 生活相談員:常勤兼務4 看護師:非常勤兼務4 介護職員:非常勤10 常勤兼務4 機能訓練指導員:非常勤兼務4	
契約者数等	【延べ利用者数】7, 333回 【契約者数】 85人	【延べ利用者数】 2, 061回 【契約者数】 22人	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「横浜市中山地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,628,608	914,825	20,543,433	20,543,433	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	120,475	△ 120,475	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	4,989,771		4,989,771	4,989,771	0	
収入合計	24,618,379	914,825	25,533,204	25,653,679	△ 120,475	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,985,427	0	11,985,427	11,160,034	825,393	
本俸	4,356,000		4,356,000	7,983,591	△ 3,627,591	
社会保険料	996,030		996,030	1,043,155	△ 47,125	
手当計	2,224,485		2,224,485	1,907,602	316,883	
健康診断費	34,900		34,900	52,935	△ 18,035	
勤労者福祉共済掛金	8,256		8,256	8,250	6	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	161,313		161,313	161,313	0	
その他	4,204,443		4,204,443	3,188	4,201,255	
事務費	850,000	0	850,000	1,330,742	△ 480,742	
旅費	13,996		13,996	8,809	5,187	
消耗品費	164,640		164,640	149,384	15,256	
会議随時費			0	0	0	
印刷製本費	82,482		82,482	101,166	△ 18,684	
通信費	207,834		207,834	243,966	△ 36,132	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	19,090		19,090	19,090	0	
職員等研修費	6,654		6,654	2,007	4,647	
振込手数料			0	0	0	
リース料	314,784		314,784	144,896	169,888	
手数料	40,520		40,520	42,063	△ 1,543	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	619,361	△ 619,361	
事業費	2,000,608	0	2,000,608	252,452	1,748,156	
運営協議会経費	42,000		42,000	10,886	31,114	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,958,608		1,958,608	241,566	1,717,042	
その他			0	0	0	
管理費	8,349,510	0	8,349,510	7,967,128	382,382	
光熱水費	6,714,860		6,714,860	5,914,445	800,415	
清掃費	1,149,404		1,149,404	1,008,076	141,328	
機械警備費	65,040		65,040	63,088	1,952	
設備保全費	420,206	0	420,206	661,517	△ 241,311	
空調衛生設備保守			0	562,542	△ 562,542	
消防設備保守			0	60,739	△ 60,739	
電気設備保守			0	38,236	△ 38,236	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	420,206		420,206	0	420,206	
共益費			0	247,300	△ 247,300	
その他			0	72,702	△ 72,702	
修繕費	474,000		474,000	1,255,199	△ 781,199	
公租公課	958,834	0	958,834	1,116,003	△ 157,169	
事業所税			0	0	0	
消費税	958,834		958,834	1,116,003	△ 157,169	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	24,618,379	0	24,618,379	23,081,558	1,536,821	
差引	0	914,825	914,825	2,572,121	△ 1,657,296	

自主事業費 収入	0	0	0	120,475	△ 120,475	
自主事業費 支出	1,958,608	0	1,958,608	241,566	1,717,042	
自主事業 収支	△ 1,958,608	0	△ 1,958,608	△ 121,091	△ 1,837,517	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「横浜市中山地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	35,833,750	0	35,833,750	35,833,750	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	29,375	△ 29,375	
雑入	0	0	0	78,000	△ 78,000	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	78,000	△ 78,000	
その他	5,256,654		5,256,654	5,256,654	0	
収入合計	47,039,404	0	47,039,404	47,146,779	△ 107,375	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	41,169,164	0	41,169,164	37,940,169	3,228,995	
本俸	7,572,000		7,572,000	21,945,000	#####	
社会保険料	5,090,354		5,090,354	5,183,701	△ 93,347	
手当計	12,756,783		12,756,783	9,840,236	2,916,547	
健康診断費	43,700		43,700	62,733	△ 19,033	
勤労者福祉共済掛金	33,756		33,756	39,750	△ 5,994	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	728,688		728,688	862,187	△ 133,499	
その他	14,943,883		14,943,883	6,562	14,937,321	
事務費	656,000	0	656,000	1,575,062	△ 919,062	
旅費	44,969		44,969	21,210	23,759	
消耗品費	84,107		84,107	96,262	△ 12,155	
会議滞在費			0	0	0	
印刷製本費	82,482		82,482	101,166	△ 18,684	
通信費	8,206		8,206	486,022	△ 477,816	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	32,090		32,090	19,090	13,000	
職員等研修費	58,238		58,238	16,628	41,610	
振込手数料			0	0	0	
リース料	305,388		305,388	156,440	148,948	
手数料	40,520		40,520	39,973	547	
地域協力費			0	0	0	
その他			0	638,271	△ 638,271	
事業費	2,868,750	0	2,868,750	701,538	2,167,212	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,769,750		1,769,750	4,928	1,764,822	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	100,988	53,012	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	91,622	223,378	
その他			0	0	0	
管理費	2,219,490	0	2,219,490	2,117,834	101,656	
光熱水費	1,784,962		1,784,962	1,572,193	212,769	
清掃費	417,296		417,296	267,969	149,327	
機械警備費	17,232		17,232	16,769	463	
設備保全費	0	0	0	175,841	△ 175,841	
空調衛生設備保守			0	149,533	△ 149,533	
消防設備保守			0	16,144	△ 16,144	
電気設備保守			0	10,164	△ 10,164	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	65,737	△ 65,737	
その他			0	19,325	△ 19,325	
修繕費	126,000		126,000	96,000	30,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	47,039,404	0	47,039,404	42,430,603	4,608,801	
差引	0	0	0	4,716,176	△ 4,716,176	

自主事業費 収入	0	0	0	29,375	△ 29,375	
自主事業費 支出	2,238,750	0	2,238,750	197,538	2,041,212	
自主事業 収支	△ 2,238,750	0	△ 2,238,750	△ 168,163	△ 2,070,587	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

★指定管理業務・委託業務として実施している介護保険事業のみ、対象です。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市中山地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	18,389	17,877	512	25,913	25,789	124	87,679	79,443	8,236	37,117	35,177	1,940	
	その他	0	0	0	0	13	-13	0	119	-119	0	13	-13	
	事業・負担金収入			0			0			0			0	
	経常経費寄附金収入			0		13	-13		50	-50		13	-13	
				0			0			0			0	
				0			0			0			0	
				0			0			0			0	
	その他			0			0		69	-69				0
	収入合計(A)	18,389	17,877	512	25,913	25,802	111	87,679	79,562	8,117	37,117	35,190	1,927	
支出	人件費	2,791	2,740	51	20,404	19,506	898	65,290	62,461	2,829	18,418	18,769	-351	
	事務費	11,661	13,055	-1,394	1,669	1,549	120	13,893	14,184	-291	4,679	4,699	-20	
	事業費		194	-194	30	296	-266	11,731	10,807	924	3,415	3,390	25	
	管理費			0			0			0			0	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	35	-35	0	0	0	
	利用者負担軽減額			0			0			0			0	
	消費税			0			0			0			0	
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0	
	流動資産評価損等による資金減少額			0			0		35	-35			0	
	その他			0			0			0			0	
支出合計(B)	14,452	15,988	-1,536	22,103	21,351	752	90,914	87,487	3,427	26,512	26,858	-346		
収支(A)-(B)	3,937	1,889	2,048	3,810	4,451	-641	-3,235	-7,925	4,690	10,605	8,332	2,273		

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	介護予防普及啓発事業 「寺山いきいき元気教室」	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組めるよう支援する。	1:高齢者		・寺山町周辺在住の高齢者対象 ・令和2年11月27日、24日 全2回 2回目の参加申し込みがなかったため、1回のみ開催。 ・認知症予防レクと感染予防対策、フレイル予防について ・寺山町自治会館で開催	1	8
2	介護予防普及啓発事業 「台村・森の台介護予防講座」	平成28年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組む、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。	1:高齢者		・台村・森の台周辺在住の高齢者対象 ・令和3年2月14日 ・フットケア ・台村・森の台自治会館 ※コロナ禍のため中止	0	0
3	介護予防普及啓発事業 「上山はつらつ元気教室」	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組むことができるよう支援する。	1:高齢者		・上山在住の高齢者対象 ・令和2年10月28日、30日 全2回 2回目の参加申し込みがなかったため、1回のみ開催。 ・脳トレ(クイズ等)による認知症予防と感染予防について ・上山町自治会館で開催	1	6
4	介護予防普及啓発事業 「男性限定なかやま元気スクール」	平成30年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の活動に参加しづらい男性に対して、介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供。高齢者自らが継続的に介護予防の活動に取り組めるよう、元気づくりセッションとして自主化できるよう支援する。	1:高齢者		・高齢者男性限定 ・令和3年2月17日、3月3、10、17日 ・体操、ヨガ、ハマトレ ミーティング ・中山地域ケアプラザ 多目的ホール	4	23
5	介護予防普及啓発事業 「三保はつらつシニア倶楽部」	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組む機会とする。次年度以降自主化できるよう支援する。	1:高齢者		・三保町在住の高齢者対象 ・令和2年10月～12月までの第1、第3火曜日 ・第1火曜日 認知症予防レク、第3火曜日体操 ・フォレストヒルズ三保 フォレストハウスで開催	6	37
6	介護予防普及啓発事業 「上山おたのしみ会介護予防講座(音楽療法)」	平成31年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	既存の地域のおたのしみ会の場を活用し、介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供する。高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組めるよう支援。地域のおたのしみ会の活性化を図る。	1:高齢者		・上山町周辺在住の高齢者対象 ・令和3年2月頃 1回 ・音楽療法 ・上山町自治会館 ※コロナ禍のため中止	0	0
7	介護予防普及啓発事業 「なかやま元気教室」	令和元年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自らが継続的に介護予防の活動に取り組む、地域の活動グループにつなげられる様支援していく。	1:高齢者		・高齢者(概ね60歳以上) ・9/1始めよう!フレイル予防 ・9/15ご存じですか?オーラルフレイル ※両日とも中山地域ケアプラザで多目的ホールにて実施。	2	15
8	介護予防普及啓発事業 「三保さんさん健康講座」	平成31年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を学ぶ機会を提供し、高齢者自ら継続的に介護予防の活動に取り組む、地域の活動グループにつなげられるように支援していく。三保さんさんルーム(2号館)を積極的に活用していく。	1:高齢者		・三保町周辺在住の高齢者対象 ・令和3年1月頃 全2回 ・ロコモ予防体操 ・三保さんさんルーム2号館 ※コロナ禍ため開催中止	0	0
9	地域介護予防活動支援 「介護予防支援者連絡会」	平成31年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の活動を行っている関係者が、お互いの活動を理解し、活動の効果や意義を再確認する事で継続して介護予防に取り組めるよう、連絡会を開催する。	1:高齢者		・中山圏域で活動している支援者対象 ・令和3年3月12日 ・活動の情報共有と意見交換 ・中山地域ケアプラザ 多目的ホール	1	19
10	三保ミニデイ	平成21年度～	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	毎月異なる介護予防や交流のプログラムを実施し、地域の高齢者の介護予防や交流による繋がりがづくりを目的に実施する。	1:高齢者		・自治会館まで来られる概ね60歳以上の方 ・第2金曜日 13時30分～15時 ・体操、手芸、食事会、お茶会など ・三保町自治会館 *コロナ禍では飲食は中止。	4	54
11	介護者のつどい にじいろ	H28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で介護されている方々の気分転換、介護疲労を軽減する。参加者の交流や専門家へ相談できる機会を設ける。	5:地域		情報交換や介護の相談、グループワーク等。 介護に関する情報提供 年6回:偶数月第3(木)13:00-15:00	5	23
12	男性介護者交流会 おとこの介護	H25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域における男性介護者への支援を行い、虐待につながるリスクをマネジメントしている。	5:地域		参加者同士の交流会と介護及び調理に関する情報交換、調理実習。ケアプラザからの情報提供。 年6回:奇数月第2(土)13:00-15:00(5月、9月、1月は調理実習)	5	20
13	介護者教室	H11年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で暮らす高齢者とその家族が、安心して自分らしく暮らすことを目指す。地域の介護者に必要な介護の知識や技術を身につけてもらい、介護負担を軽減する。	5:地域		介護に役立つ勉強会等 年2回	0	0
14	ちゃちゃちゃ広場	平成17年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	おもちゃで遊べるプレイルームを設置し、出入りが自由で、親子でおもちゃで遊びながら過ごす場を提供。ボランティアや地区民生委員児童委員等の協力を得て、子育て経験者による育児アドバイスや読み聞かせ、ハーモニカによる歌などのプログラムも実施する。	3:養育者及び乳幼児		・地域の親子向け ・年12回(第1(月)9:45～11:30)	5	79
15	子育て広場	平成17年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸し部屋登録団体の子育てサークルや地域のボランティア団体の協力を得て、親子で楽しめる運動、歌、手遊び、料理等、毎月異なるプログラムを実施。	3:養育者及び乳幼児		・地域の親子向け ・年11回(実施日は講師と相談。10:15～11:30)	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	父親育児支援講座「パパの子育て123」	令和元年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	横浜市子ども青少年局が委託しているNPO法人全日本育児普及協会による、父親育児支援講座の開催施設募集が有り、中山地域ケアプラザでは父親向けの講座を開催したことがなかった為、依頼したものの。男性を巻き込んだ地域の繋がりの場をつくるきっかけとする。	3:養育者及び乳幼児		・父親と子、母親の参加も可 ・年2、3回 ・父親ならではの絵本の読み聞かせ、体を使った遊びのレクチャー。父親だけでトークタイム。	3	24
17	親子でそば打ち	平成21年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子を対象に、子どもと遊ぶ機会が少ない父親が事業を通じて親子で余暇を楽しみ良好な親子関係に繋げることを目的とする。また、悩みや困ったことなど家庭の中で抱え込まず、同じ子育て中の参加者同士で話し合える機会とする。	4:子ども・青少年		・小学生とその保護者(父親)対象 ・年1回 8月。 ・貸し部屋登録団体が講師となり、そば打ち体験。打ち立てのそばを食べれる。 ※コロナ禍のため中止	0	0
18	あおぞらヨガ	平成29年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	基幹相談支援センターの対象者で、通所が億劫なためひきこもりになっている方の居場所作りとボランティアとして参加する地域住民が、一緒にヨガやお茶会を楽しみながら、障害を理解していく。	2:障害児・者		・あおぞら共催 ・隔月実施。 ・ボランティアはヨガ講座受講者から募る	3	14
19	あおぞらカフェ	平成30年度～	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域活動ホームあおぞらの通所利用者の散歩レクの際に、ケアプラザに立ち寄ってもらい、紅茶ボランティアによるカフェの雰囲気を楽しんでもらう。 また、各自が自分でお茶代を支払う等、社会勉強の場にもなる。紅茶ボランティアのスキルアップ、障害理解に繋げる。	2:障害児・者		・あおぞら通所者対象 ・月1回実施(定例会後の金曜日12:30～15:00)	3	66
20	工作ボランティア	平成30年度～	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	日頃接する機会の少ない、高齢者と小学生の交流を図る。ペアになり作品を完成させる。作った作品の一部は施設等へ寄付。作品を作った後はお茶会で交流する。	4:子ども・青少年	4,1	・小学生と65歳以上の高齢者 ・年1回 夏休み期間に実施。 *コロナ禍の為中止	0	0
21	福祉カフェボランティア団体交流会	平成30年度～	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	平成29年度に取り組んだ、ボランティア団体の育成で立ち上がった『ティーサロンなかやま』と『珈琲たいむ』の交流会を実施し、互いの活動を知る。そのことを通じて、互いの団体としての意欲の向上と活動をフォローし合える関係作りを行う。	5:地域		・福祉カフェボランティア団体の『ティーサロンなかやま』と『珈琲たいむ』が対象 ・年1回 ・活動状況の共有 *コロナ禍の為中止	0	0
22	コーヒーボランティア講座	平成29年度～	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	平成29年度に育成したコーヒーボランティアのメンバーを増やし、コーヒーボランティアの育成・強化を目的とする。	5:地域		・地域住民向け(講座受講後にボランティア活動に協力いただける方) ・年1回(2回連続講座) ・コーヒーの知識、淹れ方を学ぶ *コロナ禍のため中止	0	0
23	歌声ハーモニー	平成22年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	幅広い世代を対象とした歌プログラムを実施することで、地域住民同士の交流や世代間交流や普段、ケアプラザを利用されない方に参加してもらうことでケアプラザの役割等の周知を図る。 また、懐かしいアコーディオンの演奏に合わせて、参加者全員で歌を歌うことで交流を図る。	5:地域		・緑区民向け ・年12回(第4(水)13:30～15:30)	7	78
24	土曜日のヨガ講座	平成29年度～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	普段ケアプラザに関わる機会の少ない方にケアプラザの存在を知ってもらうきっかけとしてのヨガ講座。日頃より利用率の低い土曜日の午後を活用し、参加者同士の交流、情報交換の場とする。男性、女性でクラスを分けることにより、参加しやすい雰囲気を作る。ボランティア情報の提供や、認知症サポーター養成講座の案内等、福祉保健活動に繋がるきっかけづくりにする。	5:地域		・地域住民向け ・年24回(男性12回 第1(土)、女性12回 第3(土)16:00～17:00)実施	15	114
25	知っているようで知らない事を今学ぼう!『ちょこっと勉強会』	平成30年度～	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	障害や介護、病気、福祉のことなど、専門家から正しく学ぶ機会を、ケアプラザのネットワークを生かして実施。 また、ケアプラザが情報発信していくことで、ケアプラザを身近に感じてもらうことも目的とする。	5:地域		・地域住民向け(内容により対象を限定する場合もあり) ・令和2年10月3日(土)10時～11時30分開催	1	14
26	貸し部屋登録団体説明会・交流会	平成15年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸し部屋を利用するにあたっての注意事項の確認及び福祉保健活動団体及び福祉保健支援団体の活動支援についての説明を行う。	5:地域		・貸室登録団体向け ・年1回、市のマニュアル改訂に合わせて実施。 ・説明会および団体間の交流を図ることを目的とする。 ※コロナ禍のため中止	0	0
27	絵手紙体験講座	令和元年度～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸し部屋団体が福祉保健活動の一環として、地域住民向けに講座を開催することで、活動の活性化に繋がる。 参加者の交流を図るとともに、今後の福祉保健活動に興味を持つきっかけになる。	5:地域		・地域住民向け ・年1回実施 ・貸し部屋登録団体が講師となり、絵手紙の体験。 ※コロナ禍のため中止	0	0
28	「緑区民まつり」への参加	平成23年度～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	緑区の地域ケアプラザ・地域包括支援センター合同で出店し、地域にケアプラザを知ってもらう事を目的とする。	5:地域		・地域住民向け ・年1回 10月第3(日) *コロナ禍のため中止	0	0
29	クリスマス・コンサート	平成30年度～	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	子どもから高齢者まで、あらゆる世代を対象に、ピアノ・ギター、珍しい民族楽器の演奏を聴きながら、クリスマスの雰囲気を楽しんでもらうため。	5:地域		・地域住民 ・年1回 12月 ・中山地区センターの繋がりにからピアノ、ギターの演奏、ケアプラザの繋がりに貸室登録団体出演依頼。	1	29

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
30	ジャズで聴くクラシック名曲ミニコンサート	令和元年度～	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	同じ建物内にある地区センターと連携し、各事業所の特性を生かした事業を実施する。また各事業所の繋がりのある団体の活躍の場に繋げる。	5:地域		・地域住民 ・年1回 ・ピアノ、ギターの生演奏と合わせて、ボランティアによる淹れたてのコーヒーを楽しんでもらう。*コロナ禍のため中止	0	0
31	ベリーダンスで地域を巡ろう！パート2	令和元年度～	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	毎回異なる地域の活動拠点を利用することで、その存在周知をし、今後の継続利用や地域活動・自治会活動への興味へ繋げる。また、年齢制限を設けずに、幅広い年齢層で交流を図ってもらうことを目的とする。	5:地域		・地域住民 ・月2回(第1,3(火)) ・ベリーダンス講座を地域の活動拠点を利用して実施する。	15	68
32	ハーモニーみどりふれあいまつり	平成10年度～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域に施設の理解を深めるためにハーモニーみどり全館でイベントを行う。事業開始以来、年一度実施しており地域参加の促進がなされている。	5:地域		・毎年12月の第1(日)。 ・中山地域ケアプラザからの出展内容は健康チェックと高齢者疑似体験、デイサービスの作品展、カフェを実施。 ※コロナ禍のため中止	0	0
33	健康体操とやさしいダンス	平成30年度～	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸し部屋団体がボランティア活動として講師となり、健康体操およびダンスを実施する。地域住民の健康増進、仲間づくりを目的とする。	5:地域		・地域住民 ・月1回 冬に実施。 ・貸し部屋団体きらら、緑のステップが福祉保健活動の一環として講師になる。 ※コロナ禍のため中止	0	0
34	コーディネーターハウス	平成29年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	緑区地域交流コーディネーター連絡会で区内6ケアプラザが協働して、横浜市独自の職種である"地域活動交流コーディネーター"をPRするイベントを区役所内イベントスペースで実施。	5:地域		・地域住民 ・毎年2月中旬頃に5日間程度。 ・パネル展示、ボランティアによる日替わりカフェ等	1	100
35	オレンジダンス	令和2年度～	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	介護予防を兼ねて、簡単なヒップホップダンスを子どもから高齢者まで年齢問わず参加可能とし、交流を図る。地域の方に講師になっていただく。	5:地域		・地域住民 ・月1回程度 ※コロナ禍のため中止	0	0
36	オレンジカフェ	H27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症カフェを開催し、地域における認知症の当事者や家族への支援を行う。地域への認知症に対する理解を啓発する活動の一環とする。認知症当事者や家族の居場所作りとともに地域の担い手の発掘などネットワーク作りを行う。	5:地域		茶菓の提供及び参加者の交流 毎月第3日曜日	0	0
37	ティーサロンなかやま 定例会	R2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	紅茶を淹れる会から発足したボランティアグループでの定例会。ボランティアメンバーのモチベーションの維持・向上を目指す。また、紅茶をきっかけにボランティア活動や地域活動を知るきっかけとしても実施している。	5:地域		・地域住民 ・月1回(第2(水)13時～) ・「あおぞらカフェ」の打ち合わせ、準備 ・ボランティア活動の打ち合わせ ・紅茶の練習	6	30
38	珈琲たいむ 定例会	R2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	珈琲の淹れ方講座から発足したボランティアグループでの定例会。珈琲を淹れる事を通して、地域でのボランティア活動のデビューのきっかけとしている。また、定期的な実施し、ボランティアメンバーのモチベーションの維持・向上を目的としている。	5:地域		・地域住民 ・月1回(第1(土)17時30分～) ・「グループホームあすの里訪問」の打ち合わせ、準備 ・ボランティア活動の打ち合わせ ・コーヒーの練習	3	18
39	圏域居宅向け出前勉強会	R2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	コロナ禍で集合研修の機会がなく、地域の居宅介護支援事業所に向いての勉強会の開催。	6:事業者		中山圏域居宅介護支援事業所サービスBの説明、介護予防の基本のキ等	8	30
40	認知症サポーター養成講座	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の普及啓発	5:地域		認知症サポーター養成講座の開催	2	46